

令和5年5月30日(火) 国際交流授業 (近隣国探究Ⅱ)

日本と韓国との高校生交流促進を狙いとした駐新潟韓国総領事館の意向を受け、県教育委員会から本校に国際交流授業の依頼があり実現されました。

オンラインによる国際交流授業の相手校は、私立の大一(デイル)観光高校(ソウル市)です。日本語を学ぶ目的のある1~3年生、36名の生徒が本交流に申し込んだそうです。

本校からは、近隣国探究Ⅱ(韓国語)を選択している3年生、22名が参加しています。

はじめに開講式が行われ、権相熙(クォン サンヒ)駐新潟韓国総領事の挨拶の後、各校の校長が相手国の言語で挨拶を行いました。そしてお互いの生徒代表も相手国の言語で、挨拶を行いました。

その後は、9グループに分かれ、グループ別に交流を図りました。20分程度の交流でしたが、生徒からは、「とても楽しかった。ほとんどが日本語で話したので、次回までにもっと韓国語を勉強し、次回は韓国語で会話したい。」と学習に向けて前向きな言葉が聞けました。

今後は、2ヶ月に1回の頻度で、交流を図っていく予定としています。

開講式の様子



権相熙(クォン サンヒ)駐新潟韓国総領事の挨拶



徳永和教校長の挨拶



本校生徒代表の挨拶

グループ交流の様子

